

## 正誤表

令和元年度第9回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会、令和元年度化学物質審議会第5回安全対策部会、第201回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会【第一部】の資料2-1-3、資料2-3-3について、下記のとおり誤りがありましたので訂正いたします。

なお、これらの訂正に関しまして、リスク評価の結果には影響がないことを確認しております。

通し 番号	資料番号	頁数	該当箇所	正	誤
1	資料2-1-3	3	表4 化審法届出情報に基づく評価Ⅱに用いる出荷数量と推計排出量 出荷数量 計(トン/年)	<u>79,122</u>	<u>79,125</u>
2	資料2-3-3	5	表6 化審法届出情報に基づく評価Ⅱに用いる出荷数量と推計排出量 製造の出荷数量(トン/年)	<u>二</u>	<u>225</u>
3		5	表6 化審法届出情報に基づく評価Ⅱに用いる出荷数量と推計排出量 出荷数量 計(トン/年)	<u>237</u>	<u>(未記入)</u>
4		5	表6 化審法届出情報に基づく評価Ⅱに用いる出荷数量と推計排出量 推計排出量 計(トン/年) ※( )はうち水域への排出量(トン/年)	<u>213(213)</u>	<u>(未記入)</u>
5		6	図2 PRTR 制度に基づく排出・移動量の経年変化 注釈	※平成28年度の届出事業者数は <u>11</u> 事業者である。	※平成28年度の届出事業者数は <u>12</u> 事業者である。
6		7	表10 PRTR 届出情報に基づく生態に係るリスク推計結果(ポリカーバメート) 排出源の数	<u>11</u>	<u>12</u>
7	7	表11 PRTR 届出情報に基づく生態に係るリスク推計結果(イミダゾリジン-2-チオン) 排出源の数	<u>11</u>	<u>12</u>	